

- (1) 第21回県本部大会
(2) ●なぐせじん肺
●キャン
大牟田労基要請
●トラック統一行動
(3) ●連続市民講座
●組織拡大宣伝
(4) ブーム

SOLIDARITE「連帯」 ソリダリテ

建交労大牟田支部通信

(No. 42)

建交労福岡県本部第21回定期大会

9月15日(日) オアシス篠栗で、県本部第21回定期大会が開かれた。

来賓には、今年の統一地方選で初当選を果たした、日本共産党県議会議員・立川由美氏、日本共産党福岡県委員会、福岡県労連、福岡医労連が見えられた。



県本部新体制・「仲間の事は我が事」がここでも

県内各支部から、代議員・傍聴者が参加しこれまでの執行部と会わせて50名程が集った。又、大牟田支部からは3つの分会から代表者を派遣した。

県本部大会は、先に開かれた全国大会での決定を受け、第1号第2号議案が提案され、財政予算や諸要求闘争な



ど全部で5つの議案が提案された。

今回驚いたのが、学童保育支部が、年齢や立場を越えて4本の発言を行いました。

学童保育支部春日分会は、春日市の指定管理者制度の選定で、営利業者の参入でその枠から外され、現在の職場が無くなる事を訴えた。しかし、彼らのプロ意識は本物で、自分たちの職場を守る事と、子ども達の発達・育成でこれまでの大きな成果があり、春日市に対する保護者らの陳述書を信じて決意を固めていた。県本部の意気な計らいで、闘う



を紹介し、決める言葉は「安倍二毛ケズ・台風二毛ケズ・夏ノ暑サ二毛ケナイ民間分会を前面に押し出していた。



春日分会の仲間へ、参加者全員の激励寄せ書きを送った。

大牟田支部からは、築炉じん肺第2陣訴訟の判決と控訴して新たな闘いへの協力を願い出た。そして、これからの大牟田支部の担い手である民間分会が、今年始めた二つの系統的な取り組み(組織拡大宣伝行動・連続市民講座)



そして、今年の全国大会で審査員特別賞を得た我々が「ソリダリテ」の表彰状と賞金の授与式がありました。大牟田支部の取り組みを、労働組合の典型的な例として評価されている。

最後に、新たな県本部執行部体制で全県の全ての仲間と共に「強大な組織建設」を押し進める事を確認し「団結力ンバロウ!」で全員が拳を固めた。

(津波吉)

じかたび

9月12日、大牟田地区労連議長長の野口寛之さんが急逝されました。

大牟田地区労連議長、大牟田社保協も担い、ボランティアチームさしよりのメンバーとして九州北部豪雨の被災者支援ボランティアにも参加されていました。

自身の身体の障害や色んな苦難に対して笑って跳ね返す気質を持っていました。

そんな野口さんには涙は似合わない。

あえて建交労大牟田支部から献歌します。

「花をおくろう」

吹雪の夜を歩いてきた
ぬかるみを 飛びこえてきた
日照りにたたかれてきた
嵐の夜を走ってきた
手を取りあつて 歩いてきた
ふしくれたった 荒れた手に
ふるさどをつくる
仲間の手から
花をおくろう
オレンジの

第30回全国なくせじん肺・アスベストキャラバン

大牟田労働基準監督署要請行動

交労が参加した。

9月24日11時、大牟田労働基準監督署要請行動を行った。本来なら10月3日の大牟田キャラバンの中で行いますが、あいにく安全衛生課長・労災課長が不在だった為この日の要請となった。キャラバンからは、福建労・米の山病院・建



① 私たちの提言に対し署長は「労働行政として、目的・目標は一致している。立場の違いはあれど福岡労働局に上

申する」。又、「ハザードマップ作成の必要性は理解できるが、アスベスト含有調査は建屋解体が前提であり、現時点ではその建屋を把握しきっていない」。

② 2018年度大牟田労基管内に於けるじん肺・アスベスト認定患者数は、新規で1名（建交労？）。これまでの労災認定の主な職種は、群を抜いて炭鉱が多かった。

市議会で議決された絵本ギャラリー建設について、建設地に有る旧老人福祉センターのアスベスト除去工法を見直す事で2,500万円の費用削減案が出されていたが、これについて、建交労大牟田支部津波古書記長が、事前に大牟田市当該部署に事実確認の聞き取りを行った結果「当初見込んだアスベスト除去工法の見直しは、アスベストが含まれる外壁に薬剤を使用し、シールを剥がすように外壁塗料を除去する事を想定していたが、塗料の下地安定剤にもアスベストが含まれていた為、2,500万円の削減は振り出しに戻った。今後、労基の指導のもと今年12月か来年1月に解体したい」。この事を労基署は大牟田市から聞いて

いなかった。

キャラバン実行委員会から「10月3日に大牟田市要請を行い、報道されている現状では住民の恐怖心をあおるので、大牟田市・大牟田労働基準監督署・キャラバン大牟田実行委員会と合同で調査したい旨を大牟田市に伝える。又、老人福祉施設内に温泉設備があったはずなので、ボイラーやその配管などアスベストで断熱していないかも確認する必要がある。福岡労働局も、解体が前提の案件でアスベストアナライザーを使用すると言っていたので、共同調査をし、市民の不安を払拭しなければなりませんね」として要請を終えた。（津波古）



2019参議院決算委員会・日本共産党仁比そうへい前議員質問

大牟田市旧老人福祉センターアスベスト除去費用削減について

建交労トラックの日統一宣伝行動

9月20日（金）朝6時からトラックの統一宣伝行動に参加しました。

建交労福岡協議会、自交総連、県労連、福岡地区労連などが入れ、朝一の宣伝では、油津給槽所で一般車両用やジェット機専用燃料を運搬するタンクローリーのドライバーに、労働条件改善で安全に仕事が出来ようチラシを配りました。



早い輸送業者で5時出発と言うところもあり、給与面でも基本給だけだったとしても食っていけず、時間外労働でやっとなつた生活であることが分かりました。そして、燃料等の危険物を運ぶドライバーの安全を訴えながらチラシの配布を行いました。

その後、箱崎ふ頭流通センターに移動して様々なタミナルに出入りするトラックドライバーにチラシ配りのみならずアンケートにも答えて頂きました。

低賃金で過酷な労働条件ですが、国内の流通の要になるのがドライバー。その労働条件を向上させるのが建交労です。この存在意義は非常に大きい。（津波古）

第2回連続市民講座

知っとう!「労働条件通知書・雇用契約書」の締結

9月22日(日) 14

時、大牟田労働福祉会館で2回目の連続市民講座が開かれた。

しかし、この日は台風17号がこれから接近するという中で、開催すべきか中止すべきか悩みに悩み開催を決定しました。

今回、講座に参加したのは16名。荒尾ポリテクセンターや大牟田高等技術専門学校、自治体、労働行政へもチラシの拡散をしていたが、何分台風接近中だけあって極めて低調な参加状況でした。

今回は、働き方改革推進支援センター社会保険労務士の石崎憲子さんが講師を務められ、「労働条件の明示」が何故法律として規定されているか?を説明なさいました。石崎講師曰く「自身が働くにあたって雇用主との間でトラブルを防ぐ事と、雇用主と労働者がこの法律で対等な立場を保つため」と教示なさいました。



講演後、参加者からいくつかの質問が出てきました。①大牟田市議会での会計年度任用職員制度が改定されるのを受け、本来、公務員とは、市民全体への奉仕者として任期の定めがない常勤職員

が原則。今回の市議会の決議では、雇用期間を短縮し賞与など給与面で労働者が不利益を被ることになるのではないかと? ②1日の拘束時間の考え方が以前より変化して「実働」ではなく給与対象にならないのではないかと? ③36協定の定め、期限や労働行政の対応などなど闊達な意見・質問が寄せられた。講師らは一部的外すような回答をしてしまふところも見受けられた。

実行委員の感想は、「働き方改革」と名前は立派だが、やはり「働かせ方改革」は否めないといふべく。(津波古)

元気いっぱい知名度アップ宣伝

9月11日(水)朝7時30分、西鉄銀水駅とJR銀水駅に分かれて組織拡大宣伝を民間分会4名で行いました。

9月と言うのに朝から燦燦と日が差し、少し汗ばむ中での行動です。

この両駅は、地元大牟田以外の自治体から通学する学生が多く、三池高校・大牟田高校・誠修高校の学生が通学に利用する駅です。

この学生たちの通学時間を狙って大牟田支部オリジナルチラシを1時間配りました。

「ブラックバイトで働きよらんね?いくらバイトでも最



低賃金は守られないかんし、労働法で定められた休みも取らせないかん」とよなどと声を掛けながらチラシを手渡しました。

学生たちの反応は非常に良く、「アルバイトにも労働法が適用され法に守られる」事に気づいてくれたのかもしれない。

気が付けば400枚強を配っていました。

今回特徴的だったのが、学生に手渡したポケットティッシュを「何だろう」と見ている学生さんが何人もいた事でした。

アルバイト先で何かあったら建交労、卒業して就職先で何かあったら建交労を思い出してね。

民間分会の仲間たち、今日も朝早くからご苦勞様。



ブーム

メダカブームに乗って我が家にもメダカを飼い始めました。しかし、2, 3匹のつもりが今では25匹くらいになりました。

凝り性の主人は長洲のメダカ専門店の家をネットで見つけ早速買い付けに行きました。

しかしそこは専門なので一匹何千円の品種改良の珍しいメダカしか置いていなかったのです。

えっ！これがメダカ？なんていう代物があちこち。

これが一匹2千円？たかがメダカ、されどメダカ。

キラキラ光るラメメダカ、真つ黒いくびれが長いブラックダイヤ、真つ赤なメダカの楊貴妃、など

など、熊本で言う「わさもん好き」の主人は買う気満々。

どうせ飼うなら珍しいものがいいと占めて8千円。



私が「死んだらどうもすつとね！」と言っても聞く耳持たず、ほかにガラスの水槽を3個、そのほか砂利、照明、藻、酸素を出すくぶく、その他もろもろ、とんだ高額出費。私には水槽の中のメダカが千円札に見えてしま

まう。そうこうしているうち数匹のメダカに卵がびっしり。今では稚魚が50、60匹、うようよと泳いでいる。趣味の範囲を超え今では毎日メダカの世話で追われている主人です。

(猿渡)

<行事予定>

9月30日(月)

なくせじん肺・アスベストキャラバン・北松じん肺の碑慰霊祭
・出陣式

10月

- 2日(水) じん肺キャラバン佐賀県行動
- 3日(木) 9:30～じん肺キャラバン大牟田要請行動
- 4日(金) 10:00～労職分会定例会
- 5日(土) 14:00～親仁会労組定期大会
- 6日(日) 10:00～第69回支部委員会・予備討議
- 7日(月) 13:00～公共一般分会定例会
- 11日(金) キャラバン福岡行動・福岡決起集会
- 13日(日) 10:00～第20回大牟田支部定期大会
- 16日(水) 支部執行委員会
- 17日(木) 10:30～第1回県本部執行委員会
- 20日(日) 13:00～民間分会総会
- 23日(水) 第30回全国なくせじん肺・アスベストキャラバン
- 24日(木) 東京集結行動
- 26日(土) 18:00～荒木栄記念祭(米の山病院前)
- 28日(月) 14:00～九州建設アスベスト第2陣訴訟
- 28日(月) 13:00～トンネルじん肺救済制度創設・国会議員要請行動
- 29日(火) 11:00～トンネルじん肺第6陣東京地裁第4回口頭弁論

健康相談会

(9月末時点)

・石綿健康管理手帳取得…4名	・じん肺管理区分4…1名	・じん肺管理区分3イ…1名	・じん肺管理区分2…2名	・じん肺合併症申請予定…2名	・遺族補償決定…1名
----------------	--------------	---------------	--------------	----------------	------------